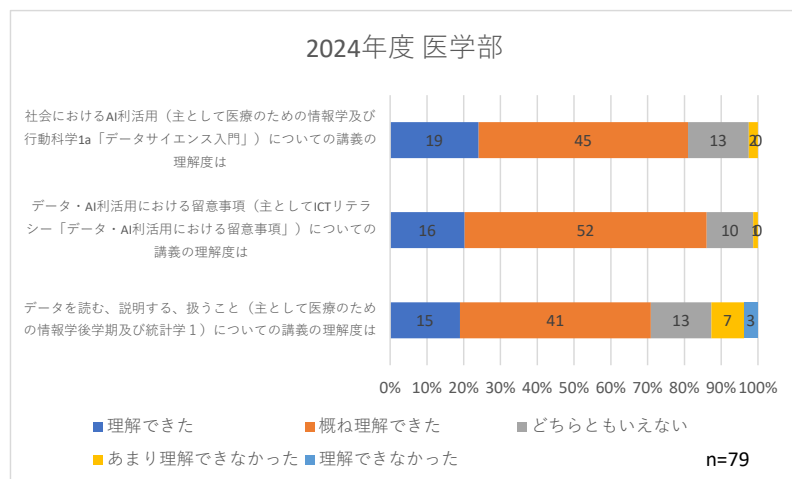


2024年度 データサイエンス教育についてのアンケート結果

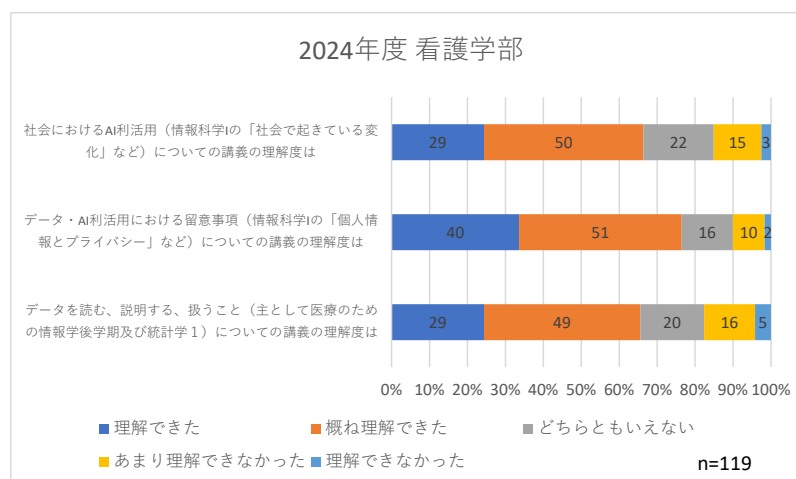


- ・ 社会におけるAI活用（主として医療のための情報学及び行動科学1a「データサイエンス入門」）についての講義の理解度は、81%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。
- ・ データ・AI活用における留意事項（主としてICTリテラシー「データ・AI活用における留意事項」）についての講義の理解度は、86%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。
- ・ データを読む、説明する、扱うこと（主として医療のための情報学後学期及び統計学1）についての講義の理解度は、71%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。

自由記載：

- ・ AI教育は今後情報化社会を生きていく上で、非常に重要だと思った。
- ・ 医療の分野においてもデータサイエンスなどの知識は必要になってくると思うので、早いうちにこの学問について触れておくことは貴重な経験だと思う。
- ・ 将来的に役立つことが多く、自分一人では学習することが難しい内容だったので学ぶことが出来てよかったです。
- ・ 実践的な内容が増えるのとより、現実感を伴って授業に取り組むことができると思います。もう少し、実践的な課題、授業を増やすことを希望します。

2024年度 データサイエンス教育についてのアンケート結果



- ・ 社会におけるAI活用（情報科学Iの「社会で起きている変化」など）についての講義の理解度は、66%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。
- ・ データ・AI活用における留意事項（情報科学Iの「個人情報とプライバシー」など）についての講義の理解度は、77%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。
- ・ データを読む、説明する、扱うこと（主として医療のための情報学後学期及び統計学1）についての講義の理解度は、66%の学生が「理解できた」「概ね理解できた」と回答した。

自由記載：

- ・ もっとわかりやすい先生がいいです
- ・ 難しかった
- ・ 授業を聞いていてもとても難しいです。